

平成 20 年度再評価対象事業一覧表 (再評価実施後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)
 (対象：平成 15 年度再評価実施事業)

| 番号 | 項目 | 事業名 (路・河川名等) | 事業目的 | 事業概要 | 事業の進捗状況 | 事業を巡る社会経済 情勢等の変化 | 費用対効果 の要因の変化 | コスト縮減や代替案 等の可能性 | 再評価理由 | 対応方針 (事業課案) |
|----|-----------|---|---|---|----------------------------------|---|---|---|-----------------|---|
| | 再評価 時点 | 海岸保全事業 久保田地区 事業主体：県 事業地：久保田 町 | 海岸堤防を補強し背後 農地・農業用施設はもとよ り、住民の生命・財産を津 波や高潮から防護し国土 の保全と民生の安定に資 する。 | 全体事業費：C=69.9億円 工期：S47～H29 延長：4,762m 主要工事：堤防工、消波 工 | (H15末進捗率 80.1%) (年平均進捗率 2.5%) | 背後地の人口、戸数に大きな変 化はない。 農地については、ほ場整備事 業等が完了し、農業生産基盤が 強化された。 重要な公共施設についても 大きな変化はない。 公共施設 ・下水処理場 ・排水機場 ・消防署 ・病院(特老) ・ライスセンター | 費用対効果の大 きな変化はない。 B/C=1.38 | 堤体盛土工事に おいて、建設発生 土の利用促進を行 う等によりコスト 縮減を図る。 | 再評価実施後5年 が経過 | 継続 |
| | 現時点 | 事業地：佐賀市 | | 同上 | (H19末進捗率 87.1%) (年平均進捗率 2.4%) | 同上 | 防護区域内施設 (個人の海苔加 工施設の廃止等) の減等 B/C=1.28 | 同上 | 同上 | 整備対象の海 岸堤防は、有明 海の軟弱地盤 上に干拓事業 により造築さ れており、不等 沈下による亀 裂発生等、脆弱 化が著しく高 潮の被害にさら されている。 また、背後農 地では台風や 冬期波浪によ る越波被害が 発生している 状況にある。 このため、本 事業による堤 防補強を実施 しているところ であり、平成 19年度迄に事 業費の87%が 完了している。 高潮等から の被害防止を 図り、地域住民 の安全・安心を 確保するため 事業の継続は 必要である。 |
| | 理由等 | ・市町村合併に よる | | | ・計画的な事業実施に よる、計画どおりに 進捗 | | | | | |

